

事業報告



波多江校区・前原校区理事研修交流会 7月7日

校区民の人数や世帯数がほぼ同じ前原校区と波多江校区で、お互いの活動状況等についての意見交流を行いました。前原校区の子育て支援「すまいる広場」では、毎回自由参加で、ソーメン流しやクリスマス会等を行っています。また、「前原地域ささえ愛箱」では、個人・農家・各企業などから食品等の寄付を受けて、配布を行う取り組みをしているそうです。波多江校区でも今後の課題としていきたいと思えます。大変有意義な交流会でした。

民生児童委員・福祉委員 合同研修会

8月24日



市社会福祉協議会の浦氏により、認知症「検索」・「声掛け」訓練の目的と具体的な流れの研修を行いました。



校区地域ささえあい会議

8月2日・9月6日



市社協・前原東包括・市介護高齢者支援課・ささえあい推進委員と前年度民生児童委員（永年者）で、「波多江地域における役割と課題」や「現状における改善点」について話し合いました。

今後の校区社協活動予定

令和5年11月現在

12月 6日	水	ママといたずらキッズ交流会④
12月 23日	土	ふれあい事業④
2月 7日	水	ママといたずらキッズ交流会⑤
2月 7日	水	ふれあい事業⑤
3月 1日	金	広報「福祉の窓」86号発行
3月 23日	土	理事会

※毎月定例役員会開催



お香典の一部を ご寄付いただきました

ご厚意による寄付金は校区の福祉事業に使わせていただきます。
ありがとうございました。

寄付者	故人名	行政区
波多江小夜子様	波多江征男様	波多江



令和5年10月13日までに
ご寄付いただいた分を掲載
しております。

福祉の窓

第85号



2023年 11月1日発行
編集・発行
波多江校区社会福祉協議会
事務局/波多江コミュニティ
センターはたえ館内
Tel&Fax/092-322-1614

波多江校区社会福祉協議会

会長 杉本哲也



令和5年度も半年を過ぎ、予定していた事業も順調に開催することが出来ました。特に6月のふれあい会は、約100名の一人暮らしの方（65歳以上）の参加を頂きました。また、9月に『波多江校区認知症「検索」「声かけ」訓練』を高田東・西の両行政区内で実施致しましたが、多方面の方のご協力を頂き有意義な訓練となりました。

残りの半年も社会福祉協議会のスタッフ一同、頑張っておこなっていますので校区民の皆さまにもご理解ご協力をお願いいたします。

ふれあい事業

6月22日（木）山水荘にて、参加者・来賓・スタッフ合計126名の出席で開催しました。

《ふれあい会 参加者の感想》

- ・「スマイリー」さんの生演奏が とても良かったです。
 - ・懐かしい歌を聴いて涙が出そうになりました。
 - ・旧友に久しぶりに会って、近況を知れました。
 - ・亡くなった主人を知る人と話しました。思いがけないことで嬉しかったです。
 - ・すごいご馳走で、美味しかったです。
 - ・内容、進行、スタッフの対応等 素晴らしかったです。ありがとうございました。
- 来年も参加したいです。

※ 行き届かない点もあったかと思いますが、ご参加いただきありがとうございました。



お茶をお届けしました

7月・8月

「お茶配布を受けて」

波多江 齋藤 正宏

少し前まで民生委員で皆さんにお配りする側でしたが、今では夫婦二人暮らしの家へ来てもらうようになりました。ありがたいです。これからも元気で頑張ります。

※1年に1回75才以上のお二人暮らし世帯にお届けしています。



認知症「搜索」「声かけ」訓練

令和5年9月2日(土)

この訓練では、認知症のある高齢者が行方不明になったことを想定して認知症についての理解を深め、搜索の流れを確認し、地域のつながりを深めるために、市社協・糸島警察署防犯係・前原東地域包括・社協理事・地域の方のご協力のもと実施いたしました。



① 警察への搜索届け出訓練

名前・生年月日・いつ？
住所・服装・靴のサイズは？
顔写真をお持ちですか？
その時の様子は？ など



② 班別に搜索ルートでの打ち合わせ



③ 搜索・声かけ訓練 <ポイント>

- ・一定の距離で見守る。
- ・優しい笑顔で声をかける。
- 「こんにちは?」「何かお困りですか?」など
- ・認知症の人は急がされるのが苦手なので相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応!



④ 報告会

- ・名札や身元がわかるものを身に付けておくといことがわかった。(家族役)
- ・やっと前方に見つけてもすぐに見失ってしまった。服装を聞いていたから見つけられたが、搜索はとても大変だと感じた。(搜索隊役)
- ・地元なので、店や住宅街の方も快く協力してくださり ありがたかった。(サポート役)
- ・行きそうな場所を実際に歩いてみて、今回の訓練は役に立った。(行方不明者役)



認知症「搜索」「声かけ」訓練 を終えて

元波多江校区社会福祉協議会会長
池田南 区長 福島 春夫



思い起こせば今から6年前。当時、認知症の行方不明者は社会現象の一つで対応の仕方などわからず、そこで波多江校区社会福祉協議会は、いち早く当時の事務局と企画を立案しました。1年目は波多江・池田南行政区 2年目は池田北・板持行政区 3年目は最後として高田東・高田西行政区と計画していましたが、何とコロナウイルスが発生。3年間の時を経て今回“待ちに待った”『認知症「搜索」「声かけ」訓練』を実施することができました。行方不明者役の中原さんと山本さん、本当にありがとうございました。

校区社会福祉協議会や関係します諸団体及び6行政区のみなさん 暑い中、ご苦労様でした。校区社協の事業は、高齢者支援、子育て支援、ふれあい活動など課題がありますが、福祉に優しい波多江でありますよう陰ながら応援しています。“ガンバレ波多江校区社会福祉協議会”



★ママといたずらキッズ★



バスハイク 9月26日



8家族とスタッフで行きました!

バスハイクに参加して

板持 原口 琴理

今回、いたずらキッズの「唐津市松浦河畔公園」へのバスハイクに参加しました。息子は、裸足で走り回り、たくさんの遊具を満喫していました。お友達と一緒に弁当を食べることができ、大きなバスに乗るのにも喜んでいました。次回も楽しみです。



プールで水遊び 7月19日



プールの水は、
気持ちいいな!

たくさんのおもちゃで
遊んで楽しいな!



参加しませんか?
「ママ(パパ)といたずらキッズ」
会員募集について

0歳～未就園児のお子さんとその保護者の方を対象に子育て支援をしています。今からでもお気軽にご参加ください。お待ちしております。

【申込み】はたえ館窓口又は電話(月曜を除く9時～17時受付)
【主催】波多江校区社会福祉協議会 092-322-1614